

補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	中小企業認定職業訓練補助金	開始 年 度	昭和40年度
団 体 名	職業訓練法人函館総合建設訓練協会	団体等 の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 課税事業者 <input type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	函館市中小企業認定職業訓練補助要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	職業能力開発促進法に基づく中小企業における認定職業訓練の実施
目 的	(目 的) 職業人として優れた技能者の育成確保を図るため
・ 効果	(効 果) 中小企業事業主が行う従業員を対象とした2年間の職業訓練により、人材育成、能力開発、技能向上を推進し、地域産業・経済の発展に寄与する。

○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収	R3 (決算)	160 [160]	6,732 [6,732]	0	1,260 [1,260]	140 [140]	1 [1]	8,293 [8,293]
	R4 (決算)	80 [80]	5,745 [5,745]	0	660 [660]	287 [287]	1 [1]	6,773 [6,773]
	R5 (決算)	72 [72]	5,452 [5,452]	0	540 [540]	46 [46]	1 [1]	6,111 [6,111]
入	R6 (決算)	104 [104]	6,350 [6,350]	0	840 [840]	12 [12]	1 [1]	7,307 [7,307]
	R7 (予算)	144 [144]	6,897 [6,897]	0	1,080 [1,080]	12 [12]	1 [1]	8,134 [8,134]
	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	次年度 繰越		計
支	R3 (決算)	492 [492]	766 [766]	6,448 [6,448]	230 [230]	357 [357]		8,293 [8,293]
	R4 (決算)	493 [493]	590 [590]	5,483 [5,483]	161 [161]	46 [46]		6,773 [6,773]
	R5 (決算)	495 [495]	382 [382]	5,018 [5,018]	204 [204]	12 [12]		6,111 [6,111]
出	R6 (決算)	493 [493]	365 [365]	6,171 [6,171]	202 [202]	76 [76]		7,307 [7,307]
	R7 (予算)	500 [500]	743 [743]	6,641 [6,641]	250 [250]	0 [0]		8,134 [8,134]

補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	中小企業認定職業訓練補助金
----------------	---------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献 する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	本市の企業のほとんどが中小企業であり、脆弱な経営基盤のため職業訓練への投資が難しく、人材育成が大きな課題となっている中、技能向上のための職業訓練を業界団体として実施し、地域が必要とする技能労働者の育成を図っているため公益性は高い。
2	必要性 (補助しなければならぬ事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認定職業訓練は職業訓練法人だけでなく多くの中小企業事業主も担っており、単独では職業訓練を行うには経済的限界がある中小企業の職業能力開発・向上を担っているため、
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	会員企業のみならず、技能労働に關係する団体からの助成を得ている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	職業訓練を必要とする多数の中小企業により構成される団体により運営されているため、収益性を勘案すると補助が適当である。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input type="checkbox"/>	
5	前年度繰越金は生じていないか	<input checked="" type="checkbox"/>	要綱で算定方法が定められている補助金であることや、予算規模に対して繰越金が少額であることを踏まえ、現状を維持する。
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	中小企業認定職業訓練補助金
----------------	---------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
[令和6年度計画] 訓練生数 13人
(達成状況)
[令和6年度実績] 訓練生数 13人



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input type="checkbox"/> 一定の効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/> 効果が疑問である <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>	中小企業における従業員の職業能力開発の重要な役割を担い、毎年複数の企業が利用している。

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 函館市中小企業認定職業訓練補助要綱に基づき中小企業における認定職業訓練の実施を促進奨励し、職業人として有為な技能者の育成確保を図るための支援であるため (見直しの時期)
<input type="checkbox"/> 見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/> 廃止	
<input type="checkbox"/> その他	
(廃止の理由)	(その他の内容)
(廃止の時期)	

○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/> 終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和 9 年度	<input checked="" type="checkbox"/> 終期到来時に再検討	令和 9 年度